

# 第112期 中間報告書

第2四半期累計期間  
(平成25年4月1日～平成25年9月30日)



ウーズレー CP型 1.5トン積みトラック

1924年(大正13年)完成。いすゞのトラック製造の原点ともいえるトラックです。

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

**ISUZU**

(証券コード：7202)

# 株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。



取締役社長

細井 行

当社第112期「中間報告書」（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）をお届けするに当たり、皆様にご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、全体として弱い回復基調が続くものの底堅さもみられました。わが国経済は、景気は緩やかに回復してまいりました。

このような中、当社グループは、販売強化および効率化等によるコスト体質の改善に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の国内車両販売台数につきましては、復興需要や政府の景気刺激策等により、前年同期に比べ1,536台（5.1%）増加し、31,619台となりました。海外車両販売台数につきましては、欧州景気の低迷や中国の景気減速影響等により、一部の地域では需要が減少しているものの、アセアン・中近東・北米等の地域におけるトラック販売が概ね堅調に推移したことに加え、6月までのタイにおけるピックアップトラックの販売増が大きく影響したことにより、前年同期に比べ4,369台（2.0%）増加し、222,530台となりました。

この結果、国内と海外を合わせた総販売台数は、前年同期に比べ5,905台（2.4%）増加し、254,149台となりました。

海外生産用部品は前年同期に比べ53億円（16.7%）増加し、372億円となりました。また、エンジン・コンポーネントは、前年同期に比べ16億円（3.1%）増加の541億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、8,752億円と前年同期に比べ951億円（12.2%）増加いたしました。内訳は、国内が2,894億円（前年同期比3.6%増）、海外が5,857億円（前年同期比17.0%増）であります。

損益につきましては、売上高が増加したこと、引き続きコスト体質の改善を進めたこと、さらには円高是正による影響もあり、営業利益は902億円（前年同期比57.5%増）、経常利益は966億円（前年同期比60.0%増）となりました。また、四半期純利益は568億円（前年同期比35.0%増）となりました。

## ■通期連結業績見通し

当社第112期の通期連結業績見通し（平成25年4月1日～平成26年3月31日）につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、各国市場の最新の経済動向を反映した出荷計画に基づき、以下の通り修正いたします。

### 第112期通期連結業績見通し（単位：億円）

売上高	18,200
営業利益	1,800
経常利益	1,900
当期純利益	1,150

※当連結会計年度の見通しにつきましては、現時点で入手可能な

情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この当連結会計年度の見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

## ■利益処分に関する基本方針と当期の配当

当社は、株主の皆様への配当の実施は、会社経営の重要施策であるとの認識に立ち、株主様への安定的・継続的な利益還元と、経営基盤の強化および将来への事業展開に備えるための内部留保の充実等のバランスを総合的に勘案し、決定しております。

当期の配当金につきましては、中間配当金は1株当たり6円とさせていただきます。また、期末配当金は1株当たり6円とさせていただきます予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 文中においては、億円単位の金額につきましては億円未満を切り捨てて記載しております。

また%の表示は小数点第2位を四捨五入して記載しております。

## ■トピックス

### 国内新オートリース会社設立

当社の国内販売事業は、当社の株主でもある伊藤忠商事株式会社（以下、「伊藤忠」と）と当社が合併で設立したいすゞ自動車販売株式会社（いすゞ75%、伊藤忠25%）が事業統括会社として、傘下の国内販売子会社を束ねております。

本年4月1日に、当社グループでは、このいすゞ自動車販売株式会社の100%出資会社として新たに国内オートリース会社を設立いたしました。これにより当社グループがこれまで取り組んできたライフサイクル事業に加え、伊藤忠が持つ金融サービスのノウハウを積極的に活用していくことで、お客様のニーズにより幅広くお応えできる体制を整えてまいります。

### 【新会社の概要】

会社名	いすゞリーシングサービス株式会社 (ILS)
設立	2013年4月1日
営業開始	2013年5月13日
所在地	東京都品川区南大井6-22-7 大森ベルポートE館
代表者	藤倉 康雄
資本金	15億円
株主	いすゞ自動車販売株式会社100%
事業内容	商用車リース、商用車メンテナンス受託サービス

### 当社子会社と関連会社による共同持株会社設立

当社の子会社である株式会社アイメタルテクノロジー（以下、「アイメタルテクノロジー」）は、当社の関連会社であるテーデーエフ株式会社（以下、「テーデーエフ」）および自動車部品工業株式会社（以下、「自動車部品工業」）との間で、共同株式移転の方法により共同持株会社を設立し、3社はこの共同持株会社の100%子会社として傘下に入る形で、2013年10月1日に経営統合いたしました。

この経営統合の目的は、3社の持つ経営資源と技術力を結集し、相互補完することで、3社それぞれの強みを極大化させるとともに、迅速な海外展開を実現し、現地での、素材から加工、組立までの一貫生産によるコスト競争力向上を通じて、お客様のニーズに応え続けることにあります。

今後は、3社が長年培ってきた企業文化や経営理念を尊重し、3社の国内事業の枠組みは基本的に維持しながら、特に海外など事業展開の迅速さや一定の規模が求められる分野において、協業効果を発揮してまいります。

### 【共同持株会社の概要】

会社名	IJTテクノロジーホールディングス株式会社（東証2部 7315）
設立	2013年10月1日
所在地	東京都港区港南1-8-27
代表者	清水 康昭
資本金	55億円
株主	いすゞ自動車株式会社41% 他
事業内容	傘下子会社およびグループの経営管理、ならびにそれに付帯関連する業務

# 中間連結財務諸表 (第2四半期会計期間末)

## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	前連結会計年度 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	685,679	666,212
現金及び預金	215,214	184,764
受取手形及び売掛金	221,941	254,644
商品及び製品	121,298	99,628
仕掛品	11,479	10,249
原材料及び貯蔵品	58,920	66,045
繰延税金資産	27,241	27,147
その他	30,590	24,556
貸倒引当金	△ 1,006	△ 824
固定資産	703,612	674,610
有形固定資産	515,247	501,020
建物及び構築物	107,246	107,787
機械装置及び運搬具	97,487	98,714
土地	266,313	264,705
リース資産	8,989	8,134
建設仮勘定	24,453	14,307
その他	10,756	7,371
無形固定資産	9,723	9,992
のれん	1,211	1,239
その他	8,512	8,752
投資その他の資産	178,641	163,596
投資有価証券	130,837	122,422
長期貸付金	1,104	1,378
繰延税金資産	17,288	19,266
その他	30,728	22,087
貸倒引当金	△ 1,317	△ 1,558
<b>資産合計</b>	<b>1,389,292</b>	<b>1,340,822</b>

科目	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	前連結会計年度 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債	486,085	510,789
支払手形及び買掛金	304,132	315,266
短期借入金	64,153	59,972
リース債務	2,286	2,916
未払法人税等	26,335	33,014
未払費用	36,937	39,266
賞与引当金	14,488	14,163
製品保証引当金	5,616	4,551
預り金	2,608	2,652
その他	29,525	38,984
固定負債	209,932	209,073
長期借入金	73,370	74,699
リース債務	7,650	6,024
繰延税金負債	1,535	2,002
再評価に係る繰延税金負債	49,142	49,142
退職給付引当金	69,266	68,769
長期預り金	1,464	1,422
その他	7,501	7,013
<b>負債合計</b>	<b>696,018</b>	<b>719,863</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	501,458	454,863
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	50,427	50,427
利益剰余金	411,110	364,477
自己株式	△ 724	△ 686
その他の包括利益累計額	90,825	74,091
その他有価証券評価差額金	15,404	10,531
繰延ヘッジ損益	158	△ 420
土地再評価差額金	79,342	79,342
為替換算調整勘定	△ 4,080	△ 15,362
少数株主持分	100,990	92,005
<b>純資産合計</b>	<b>693,274</b>	<b>620,959</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,389,292</b>	<b>1,340,822</b>

(注) 金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結財務諸表（第2四半期累計期間）

### ■ 四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）
売上高	875,234	780,099
売上原価	719,078	662,188
売上総利益	156,156	117,911
販売費及び一般管理費	65,862	60,570
営業利益	90,293	57,341
営業外収益	9,465	7,132
営業外費用	3,118	4,068
経常利益	96,640	60,404
特別利益	735	119
特別損失	648	891
税金等調整前四半期純利益	96,727	59,632
法人税等	26,500	12,195
少数株主損益調整前四半期純利益	70,227	47,436
少数株主利益	13,426	5,352
四半期純利益	56,801	42,084

（注）金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

### ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

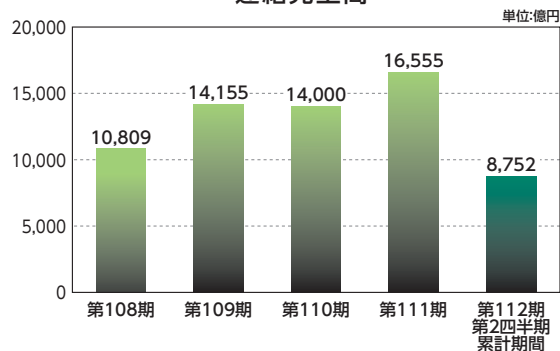
（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,843	58,461
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 56,853	△ 33,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,991	△ 8,064
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,515	△ 960
現金及び現金同等物の増減額	8,513	16,105
現金及び現金同等物の期首残高	177,879	160,665
現金及び現金同等物の四半期末残高	186,392	176,770

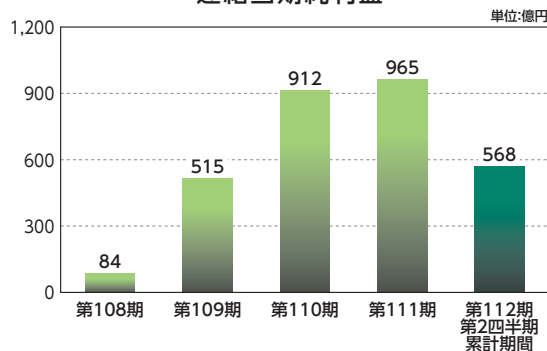
（注）金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 財務ハイライト

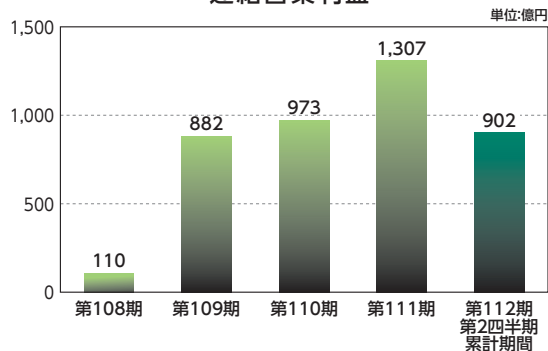
## 連結売上高



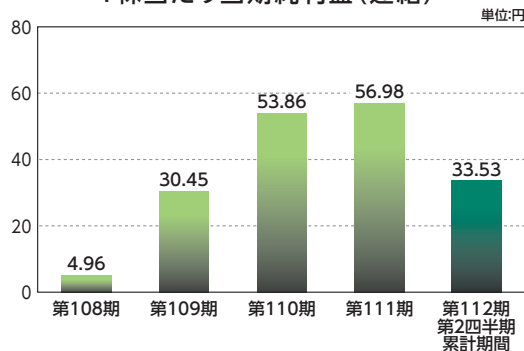
## 連結当期純利益



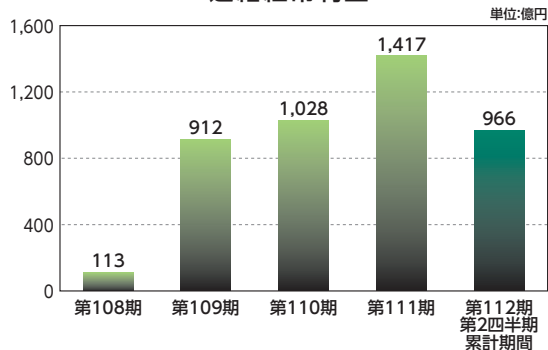
## 連結営業利益



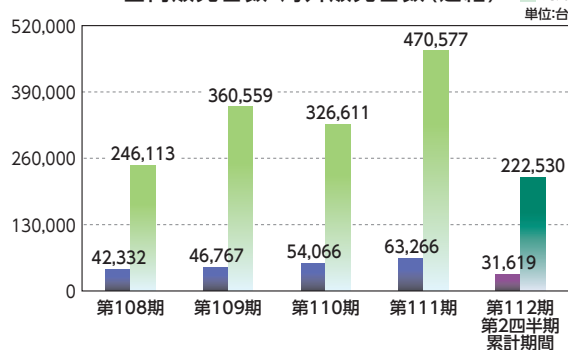
## 1株当たり当期純利益(連結)



## 連結経常利益



## 国内販売台数・海外販売台数(連結)



# 株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… 3,369,000,000株  
 発行済株式総数…………… 1,696,845,339株  
 株主数…………… 68,391名

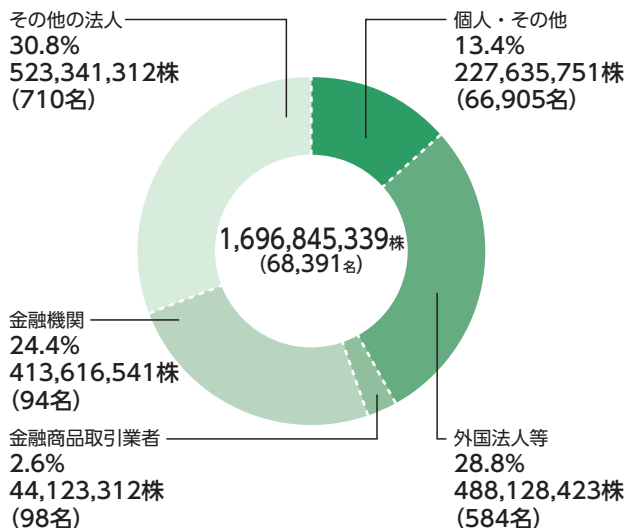
(注) 当社第112期第2四半期累計期間中の発行済株式総数の増減はありません。

## 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱商事株式会社	156,487	9.23
伊藤忠商事株式会社	135,098	7.97
トヨタ自動車株式会社	100,000	5.90
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	82,110	4.84
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	50,093	2.96
株式会社みずほ銀行	31,931	1.88
JFEスチール株式会社	28,869	1.70
株式会社日本政策投資銀行	26,366	1.56
全国共済農業協同組合連合会	25,300	1.49
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	20,245	1.19
合計	656,501	38.74

(注) 1. 持株比率は自己株式(2,105,664株)を控除して計算しております。  
 2. %は小数点以下第3位を四捨五入しております。  
 3. 千株未満は、切り捨てて表示しております。

## 所有者別株式分布状況



(注) 1. %は小数点以下第2位を四捨五入しております。  
 2. 自己株式は個人・その他に含めております。

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

公告方法 当社ホームページに掲載します。(URL (アドレス) は以下のとおりです。)  
<http://www.isuzu.co.jp/investor/notification.html>  
ただし事故その他やむをえない事情によりホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人  
特別口座の  
口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

郵便物送付先  
ご連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話0120-232-711 (通話料無料)

## 【お知らせ】

### 1. ご注意

- (1) 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 2. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関（証券保管振替機構）で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

# いすゞ自動車株式会社

<http://www.isuzu.co.jp>

〒140-8722 東京都品川区南大井六丁目26番1号 電話03-5471-1141